



ここが聞きたい② Q & A

— 第3回 臨時会 —

■専決処分の報告

(1) 町税条例の一部改正
 新たな住宅ローンの控除の創設と寄付金控除の上限枠の拡大など。
 (可決 全員)

(2) 国民健康保険条例の一部改正
 介護保険給付金の限度額を9万円から10万円に引き上げることや、上場株式などの配当所得に繰越損失がある場合の見直しなど。
 (可決 全員)

(3) 20年度一般会計補正予算(第7号)
 1億1995万円を追加し、総額を75億5228万円とする。

問 岡田議員
 繰越金の5188万円減額の説明を。

答 岡崎総務課長
 繰越金と剰余金が一括現年予算に歳入され、9月補正時に気付かず、予算として二重計上になっていた。
 以後、このような事がないように気をつける。

問 西森(常)議員
 イチゴハウス施設使用料の説明を。

答 片岡企画課長
 イチゴ栽培が経営的に苦しく、特殊なトマト栽培で経営改善を図るので一定期間減免で支援していく。

問 西森(常)議員
 JAのレンタルには、こういう制度がない。副町長の所見は。

答 大石副町長
 トマトも県の産業振興計画に挙がっており減免措置など、町全体の問題として勉強していく。

問 大原議員
 フードプランの減免措置は。

答 片岡企画課長
 フードプランへ出資し町の加工場を貸し付けており、その会社へ減免措置をとった。

(4) 20年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

468万円を追加し、総額を11億2053万円とする。
 (可決 全員)

(5) 20年度国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定補正予算(第3号)
 総額から760万円を減額し、総額を2億1691万円とする。
 (可決 全員)

(6) 20年度介護保険特別会計補正予算(第4号)
 1197万円を減額し、総額を11億4794万円とする。
 (可決 全員)

■21年度中津溪谷ゆの森改修工事請負契約の締結

契約の方法
 指名競争入札

契約金額
 7770万円

契約の相手方
 大旺建設株式会社高知本店

議決に付すべき5000万円以上の請負契約で、入札は5月13日に町内3業者を含む8業者で行った。
 (可決 全員)

■特別職の給与、旅費などに関する条例の一部改正

職員の不祥事に関する指導監督不適正に対し、町長、副町長を6月1日より減給1ヶ月、月額報酬10分の1を減ずる。
 (可決 全員)

■一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

6月の特別給の支給月数の一部を凍結。期末手当月数を1・4月から1・25月に。勤奨手当月数を0・725月から0・7月にする。
 (可決 全員)

■議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

6月期末手当の一部を凍結。支給月数を1・4月から1・25月にする。
 (可決 全員)

子どもが少なくなりました

教育委員会の報告 教育長 大野 敏光



県体（7月18・19日）で堂々2位。8月1・2日、徳島県で開かれる四国大会での活躍が期待される仁淀中ソフトボール部（川渡・仁中グラウンド）

園児数

21.6.1現在

池川	37
大崎	19
名野川	5
ふたば	25
長者	35
計	121

(人)

小学校5校の児童数は

学校

35人の合計121人が通園している。
新体制のもと、関係者が全力で運営を軌道に乗せるため努力している。

長者小学校体育館の屋根が強風ではがれ、復旧工事の予算計上。

5月から、県の事業で読書活動支援員1人が教育委員会に配置された。制度を十分に活用し、児童生徒の読書活動に取り組んでいきたい。

保育

本年度から、保育業務が教育委員会に移管され民営化。

吾川、仁淀地区の保育所は社会福祉協議会による運営となり、数ヶ月が過ぎた。

現在、保育園児は池川37人、大崎19人、名野川5人、ふたば25人、長者35人の合計121人が通園している。

272人、中学校3校の生徒数は130人、総数で402人となっている。

学校現場では、保・小・中の連携強化の研究や研修を通じ、資質の向上を目指し教職員、教育研究所や関係者で取り組んでいる。また、地域や家庭内で教育環境の在り方などを改善していくため、家庭教育支援基盤形成事業を計画し、予算計上。



第60回県展入選作品スタンド照明「なごみ」



竹と日本人

私たちがこどものころ(50年前)迄は、生活の中で欠かせないものとして竹製品を利用していました。どこの家でも「ソーケ」と言って取

っ手のついたざるに、芋、じゃこなどをに入れて天井からぶら下げていました。そのほかあらゆるものに竹を利用する、そんな生活は千年以上続いてきたことでしょう。

ところが今では安価で利便性のいいプラスチックに駆逐されてしまいました。一方で地球温暖化が危惧され人類の危機とさえいわれています。

人間は、手に入れてしまった豊かさ、便利さはなかなか手放せませんが、エコを考えると再生力の大変強い竹は見直さるべきではないでしょうか。

私は実用性だけでなく大変美しい竹の良さを活かして照明器具を作っています。

鈴木 良夫 (森)

日記帳

21年

4月3日	春季戦没者追悼式(池川)	5月13日	高瀬地区地すべり対策事業推進協議会総会
8日	老人クラブ寿会総会(大崎)	15日	高吾北地区地域安全協会役員会・総会(佐川町)
10日	春季戦没者追悼式(仁淀)	22日	町身体障害者会総会
14日	議会だより特別委員会	25日	第3回臨時会
15日	春季戦没者追悼式(吾川)	6月2日	議会運営委員会
15日	吾川郡議長会視察研修(北海道)	5日	茶霧湖まつり実行委員会
18日	ふたば保育所新築落成祝賀会	9・10日	第4回定例会
20日	高吾北地区地域安全協会監査(佐川町)	12日	町建設業協会総会
22日	議会だより特別委員会	17日	町老人クラブ連合会総会
27日	国道439号整備促進期成同盟会総会(高知市)	19日	町防災パトロール
28日	議員全員協議会	25日	国道33号整備促進期成同盟会高知県協議会総会(いの町)

編集後記

夕暮れになると、日本の暑さを忘れ少し和らぎます。明日も平和な一日になりますように。(三鈴)

収穫間際のトウモロコシ、なにものかに食い荒らされた。わが口に入るのはいつか。(安井)

新型インフルの警戒水準「6」に。県内で初感染者が本町も警戒を緩めることはできない。(福原)

夏バテも、蛍の光でいやされる此の頃かな。夏祭り、参加するほど楽しくおもしろくなる。(野村)

近年、山は竹、川原はよしがはびこり、このままでは、竹、よしで覆い尽くされるのでは。(片岡)

各地で猿の被害。増えた理由は多々あるが、サル知恵に負けない対策を考えなければ。(農本)

トマトの箱詰を仁高生が手伝ってくれています。明るくて、キビキビしてて若返ります。(西森常)